

金沢 21世紀工芸祭

国際工芸シンポジウム金沢

「工芸の過去・現在・未来」

KANAZAWA 21st CENTURY KOGEI FESTIVAL

Kogei International Symposium, Kanazawa

Kogei, its Past, Present, and Future



マルコム・フェリス
Malcolm Ferris (MA RCA)

メイキングフューチャー・インターナショナル・カンファレンス・シリーズ（英国）キュレーター、
プリマス大学（英国）教授
Curator of the Making Futures International Conference series, UK; Director of Research, Plymouth College of Art, UK



ナディーヌ・フィッシャー・クライン
Nadine Vischer Klein

Tresor Basel AG 代表兼共同創設者
Chairwoman and founder of Tresor Basel AG



クリステーション・ノーク
Christine Knoke

国際民藝博物館（カリフォルニア州、サンディエゴ）
展示監督、チーフキュレーター
Director of Exhibitions and Chief Curator, Mingei International Museum, San Diego, California



ヘヨン・チョ
Hyeoung Cho

アートディレクター
Art Director

国際工芸シンポジウム金沢は、工芸を美術と産業というふたつの方向から紐解き、工芸の将来性と可能性を探っていきます。

工芸のユニークさは、技法材料やそこから生まれる美的価値に留まらず、生産様式や流通の仕方などの全般に渡ります。グローバル化した現代アートや他の美術ジャンルと比較すると、地域的な特色や小規模生産などの工芸らしい特質が、行き詰まりを見せてきている現代文化にヒントを与えているともいえます。

本シンポジウムでは、世界的な研究者、キュレーター、オーガナイザーが集まり、美術的な価値づけ（キュレーション）の問題と市場の形成（マーケット）の問題という工芸を巡るふたつの課題から、工芸の現状や将来像をお話頂きます。

The Kogei International Symposium, Kanazawa, will unravel Kogei from the directions of art and production, delving into its future promise and potential. The uniqueness of Kogei does not end with aesthetic values born from techniques and materials used, but also in general, extends to modes of production and methods of distribution. By comparing Kogei with the globalization of contemporary art as well as other genres of art, typical Kogei characteristics such as its distinctive regional elements and small-scale production, could provide hints to modern culture which is itself showing elements of an impasse.

The Symposium gathers international academics, curators, and organizers to discuss the current status of, and their visions for the future of Kogei, focusing on two themes regarding the issues surrounding Kogei, namely, the formation of the market (market) and artistic evaluation (curation).

2017年11月23日[木・祝]

13:00 — 16:00 (開場12:30)

会場: 金沢市文化ホール 大集会室

(石川県金沢市高岡町15-1)

同時通訳付き 定員250名 入場無料

Thursday 23rd November 2017, 13:00-16:00 (Doors open 12:30)

Main Assembly Room, KANAZAWA BUNKA HALL

15-1 Takaoka-machi, Kanazawa

Simultaneous Interpreting Seating Capacity: 250 people Admission Free



平成29年度 文化庁
文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業

2018東アジア文化都市
プレイベント

1 メイキングフューチャー：クラフトで持続可能な現代へ導く（生産・消費の作り手の美学）

Making Futures: Crafting a Sustainable Modernity (Towards a Maker Aesthetics of Production & Consumption)



マルコム・フェリス (プリマス・イギリス) Malcolm Ferris (MA RCA) / Plymouth, UK

メイキングフューチャー国際カンファレンスシリーズ (英国) キュレーター、プリマス大学 (英国) 教授
Curator of the Making Futures International Conference series, UK; Director of Research, Plymouth College of Art, UK

プリマス・カレッジ・オブ・アートのリサーチ・ディレクターとして多くのリサーチ・プログラムの監修と修士課程の学生の指導にあたる。ライター、キュレーターとして英国内外で開催される展覧会企画にも携わり、その成果は多くの展覧会カタログや、刊行物、国際フォーラムとして発信されている。また、この10年間に国際的なリサーチ・プラットフォームである「メイキング・フューチャー」の展開に従事。このプラットフォームは、ものづくりを行なう現代の美術・工芸・デザインや新しいタイプのクリエイターの未来を見据え、21世紀の社会における「チェンジ・エージェント」として実践を重ねている。

2 ヨーロッパにおけるコンテンポラリークラフトの新しいマーケットの可能性について

Crafting a Market: Trends from a new European Fair



ナディーヌ・フィッシャー・クライン (バーゼル・スイス) Nadine Vischer Klein / Basel, Switzerland

Trésor Basel AG代表兼共同創設者
Chairwoman and founder of Trésor Basel AG

1976～1989年、ロンドン、チューリヒ、ジュネーブのサザビーズで応用芸術作品を扱う専門家として業務に携わる。87年、ジュネーブでウィンザー公爵夫人の宝石の競売を成し遂げたことは特筆すべき経歴である。世界的なアート市場に関する幅広い知識と人脈を活かし、89年からART ADVISORY SERVICEを開始。ルース&ビクター・ヘルツォークの写真作品を所蔵するヘルツォーク財団やバーゼル歴史博物館財団など複数のバーゼルの主要機関のボードメンバーとして関わり、2005～14年には財団関連の美術館でプレジデントを務める。2015年、兄弟のアンソニーとTrésor AGを設立、特任ボードメンバーとなる。

3 アメリカにおける現代の工芸について

Modernizing Craft



クリスティーン・ノーク (サンディエゴ・アメリカ) Christine Knoke / San Diego, USA

国際民藝博物館 (カリフォルニア州、サンディエゴ) 展示監督、チーフキュレーター
Director of Exhibitions and Chief Curator, Mingei International Museum, San Diego, California

カリフォルニア大学と南カリフォルニア大学で、美術史と博物館学の学位を取得。カリフォルニア州のノートン・サイモン美術館に15年ほど勤務しアジア美術のコレクションを担当、展覧会や関連企画を企画した。2010年に国際民藝博物館に着任。
主な企画展示には「Kanban-Traditional Shop Signs of Japan」、「Asafo Flags from Ghana」、「Nature, Tradition & Innovation-Contemporary Japanese Ceramics from the Gordon Brodfuehrer Collection」などがある。

4 材料、技法、美学とその境界線について

Materials, Techniques, Aesthetics and their Boundaries



ヘヨン・チョ (ソウル・韓国) Hyeoung Cho / Seoul, Korea

アートディレクター
Art Director

英国・西イングランド大学で優等学位、韓国・梨花女子大学で修士号・博士号を取得。京畿道国際陶磁ビエンナーレ2013国際委員、清州国際工芸ビエンナーレ (2015) 芸術監督、現代韓国陶芸展ゲストキュレーター (ベルナルド財団/フランス/2016)、Craft Trend Fair 2016韓国クラフト&デザイン財団アートディレクター、第3回金沢・世界工芸トリエンナーレコンペティション審査員 (2017)、Constancy and Change in Traditional Korean Craft (ミラノデザインウィーク) アートディレクター (～2017年4月)、Trésor Contemporary Craft (スイス) 韓国代表 (～2017年9月) を歴任。

12:30	開場	Doors Open
13:00	開会、主催者挨拶	Opening and Greetings
13:10	プログラム1 「メイキングフューチャー：クラフトで持続可能な現代へ導く（生産・消費の作り手の美学）」 マルコム・フェリス	Program 1 / <i>Making Futures: Crafting a Sustainable Modernity (Towards a Maker Aesthetics of Production & Consumption)</i> Malcolm Ferris (MA RCA)
13:35	プログラム2 「ヨーロッパにおけるコンテンポラリークラフトの新しいマーケットの可能性について」 ナディーヌ・フィッシャー・クライン	Program 2 / <i>Crafting a Market: Trends from a new European Fair</i> Nadine Vischer Klein
14:00	プログラム3 「アメリカにおける現代の工芸について」 クリスティーン・ノーク	Program 3 / <i>Modernizing Craft</i> Christine Knoke
14:25	プログラム4 「材料、技法、美学とその境界線について」 ヘヨン・チョ	Program 4 / <i>Materials, Techniques, Aesthetics and their Boundaries</i> Hyeoung Cho
14:50-15:00 休憩 Intermission		
15:00	シンポジウム 「工芸の過去・現在・未来」	Symposium <i>Kogei, its Past, Present, and Future</i>

■ 金沢21世紀工芸祭公式WEBサイト

<http://21c-kogei.jp/>にアクセス。TOPページに表示しているカレンダーから「国際工芸シンポジウム」を選択するか、「国際工芸シンポジウム」コンテンツページ内の予約ボタンをクリック、お申し込みフォームに必要事項を記入の上、お申し込みください。

■ 電話 076-223-3580

金沢21世紀工芸祭実行委員会(株式会社ノエチカ内)までお申し込みください。

Access the following website: <http://21c-kogei.jp/> Apply by selecting "Kogei International Symposium, Kanazawa" via the calendar on the main page, or by clicking the reservation button on the "Kogei International Symposium, Kanazawa" contents page and entering the required items into the form. Reservations are also taken by phone. Contact 076-223-3580 (Noetica, Inc).

関連イベント Related Event

KOGEI Art Fair Kanazawa 2017

kogei-artfair.jp

「KOGEI Art Fair KANAZAWA 2017」は工芸都市・金沢で初開催となるKOGEI アートフェアです。国内外の工芸を扱う29ギャラリーが一堂に会し、新進気鋭の作家から世界的に活躍する作家まで、現代から伝統と多様な傾向の作品を展示販売します。

会場/Venue THE SHARE HOTELS -KUMU KANAZAWA- (金沢市上堤町2-40)
日程/Date 11/24(金) 13:00～18:00 ファーストビュー※プレス、招待者のみ First View *Invitation Only
11/25(土) 11:00～19:00 11/26(日) 11:00～18:00
入場料/Admission Fee 1,000円 (2日間通し券)
主催/Organizer KOGEI Art Fair Kanazawa 実行委員会